

はばたき第51号●もくじ

はばたき

2018 秋号

第51号[通巻第162号]
平成30年11月発行[季刊]

編集・発行／佐世保中央病院 佐世保市大和町15番地(広報委員会)
TEL 0956-33-7151 FAX 0956-33-8557 E-mail sch@hakujujukai.or.jp
佐世保中央病院ホームページ <http://www.hakujujukai.or.jp/chuo/>



- ①病院こども探検隊
- ②新任医師紹介・合同慰靈祭
- ③感染症予防について
- ④リハビリテーション部
- ⑤部署密着24時
- ⑥⑦外来診療担当表



病院こども探検隊を開催しました!

平成30年8月4日(土)、当院にて医療現場を実際に体験できる「病院こども探検隊」を開催し、小学6年生22名が参加しました。



初めに、看護師より感染や手洗いに関する講演を聞いた後、専用の薬剤を用いて手洗いの正しい方法を学びました。上手にできたつもりでも細部まできれいに洗い落とせていないことがわかり、正しい手洗いの重要性を学びました。

手術室では、実際の手術で使用する電気メスで鶏肉を切る体験、内視鏡手術のトレーニングキットを実際に操作する体験、顕微鏡を使った縫合体験などを行いました。普段は入ることのない手術室という特殊な環境もあり、こどもたちは興味津々で積極的に体験していました。

生理検査室では超音波検査で使用する医療機器を自ら操作して、中になにが入っているかを当てる体験しました。リハビリテーション部では、車いすの操作や実際のリハビリテーションの体験などを行いました。



プログラムの最後に、病院で働くさまざまな職種を紹介した動画を視聴し、碇病院長より修了書を授与しました。こどもたちにとってこのイベントをきっかけに医療に少しでも興味をもっていただくこと、またこの夏のよい思い出になったのであれば幸いです。



新任Dr.の紹介

①診療科

②出身大学

③卒業年

④出身医局

⑤認定医、専門医などの種類

⑥医師を志したきっかけを教えて下さい。

また、この科を選んだのはなぜですか？

⑦趣味、または特技を教えて下さい。

⑧自己PRをお願いします。

⑨患者さんへひと言お願ひいたします。

⑩地域医療機関の先生方へ向けて、ひと言お願ひいたします。



こが
古賀 隆之

① 脳神経外科(常勤)

② 福岡大学

③ 平成28年卒

④ 福岡大学 脳神経外科

⑤ 日本脳神経外科学会

⑪父親に憧れて医師を志しました。

⑫ドライブ、ネットサーフィン

⑬福岡市、久留米市、佐賀市に住み、佐世保は初めてです。

体力には自信があります。よろしくお願ひいたします。

⑭患者様に寄り添った医療を心がけて頑張っていきたいと思います。

⑮卒後、3年目です。まだまだ力不足ではありますが、よろしく
お願ひいたします。

白十字会グループ合同慰靈祭

平成30年9月8日にアルカスSASEBO中ホールにおいて、白十字会グループ合同慰靈祭を執り行いました。平成29年6月から平成30年5月までの1年間に亡くなられた方は、当法人グループ全体で564名いらっしゃいました。ご遺族の皆様へご案内申し上げましたところ、125名の方にご参列いただきました。

慰靈祭は黙祷に始まり、故人に思いを馳せながら献花を行った後、佐世保市民管弦楽団による献奏、浄土真宗本願寺派 妙行寺 富永浩樹ご住職の法話が行われ、参加者の皆様は時折涙ぐみながら聞き入っていました。



貴重なお時間をいただき合同慰靈祭に参席いただきましたご遺族の皆様に対し、心より感謝いたしますと共に、ご利用いただく皆様から安心され、信頼される病院・施設作りに精進を惜しまぬことを改めて深く心に刻む時間となりました。

総務室 田中 宏昇
平成30年8月31日



冬の感染症予防について

毎年、冬になつたら流行して困ってしまう2大感染症について
ご紹介します。予防を知ることで今年も元気な冬を過ごしたいですね！
大事なのは**手洗い、栄養、休息**ですよ♪

感染管理認定看護師 奥田 聖子



インフルエンザってどんな病気？

突然のさむけと急激な発熱が特徴的で、時に39度くらいまで上がることも！

身体の節々の痛み、体のだるさ、頭痛など人によっていろんな症状を引き起します。

インフルエンザになった人のつば(飛沫)やインフルエンザウイルスが付いた手(接触)
が自分の目や鼻や口にふれることで感染してしまいます。

予防方法は？

- インフルエンザワクチンの接種
- 日頃からの**手洗いやうがい**の励行
- **栄養**のあるものを食べる
- **睡眠**をよくとるなど規則正しい生活！
- 人ごみに行くときは**マスク**を着用し予防をする



ノロウイルスってどんな病気？

潜伏期間1～2日の後、突然の激しい嘔吐や下痢で発症します。

2日ほどで治まるが、症状が強く飲食ができずに脱水になつたり、
嘔吐物で窒息することがあるので注意が必要です。最初はカキなどの2枚貝の生食による食中毒が多いです。嘔吐や下痢がひどいので、
周囲にいた人や片づけをする家族に感染するおそれがあります。



予防方法は？

- 二枚貝は**火をよく通して食べる**
- 吐いたり下したら、汚したところを**塩素系消毒薬**で消毒をしたり、
熱消毒(85度1分以上)をして 二次感染を予防する！

参考引用文献:厚生労働省ホームページ



白十字会ホームページの白十字チャンネルで
手の洗い方、手の消毒方法、嘔吐物の処理方法
の動画を公開しています！
ぜひご活用下さい♪



関節リウマチとリハビリテーションについて



関節リウマチにおけるリハビリテーションは、薬物療法、手術療法、ケア(基礎療法)と並んで、リウマチ治療の4本柱の一役を担っています。その役割は、身体機能を保つための「運動療法」や「関節保護」、「エネルギー節約」といわれる関節に負担をかけない動作や生活の指導を行うことで、日々の生活を維持し、暮らしやすくすることにあります。

当院のリハビリテーション部においても、リウマチ教育入院など関節リウマチで入院された方に対して、関節保護・エネルギー節約、自助具の紹介、運動療法の指導などを行いながら、個々の生活に則した指導を行っております。

例えば、関節保護は関節に過度な負担がかからない動作を心がけることが基本となります。具体的にはできるだけ両手で動作を行うこと、荷物を持つときは肩にかけて大きな関節を使うこと、作業を行う際はこまめに休憩を入れることなどです。このように関節リウマチに対する正しい知識を身に付け、生活の中で実践していただきながら、良い関節の状態を維持するように患者さん自身に心がけてもらうことが大切となります(セルフマネジメント)。

平成30年5月に当院の植木幸孝先生監修のもと、『関節リウマチ患者と家族のための生活を楽しむ知恵と技(くらしかた、動きかた、介助のしかたがわかる!)』を発刊しました。

この本では関節リウマチ患者さんの日常生活における工夫やリハビリテーション、ケアのポイントを写真や動画を用いて解説しています。今回の発刊において、当院リハビリテーション部が今まで指導してきた内容も掲載させていただくこととなりました。 第2章は関節保護やエネルギー節約をもとに、関節に負担をかけない動作方法や生活の工夫などを紹介しています。第3章では日常生活の不自由さを助けてくれる自助具の紹介、介助が必要になった際に患者さん自身やご家族の負担を軽減するための動作・介助のポイントを記載いたしました。第4章においては関節を動かしやすくするためにリウマチ体操を収録いたしました。

その他にも20年以上関節リウマチとともに生活してきたご夫婦の実際の経験を参考に、日常生活を快適に過ごすための工夫や関節リウマチと向き合っていくための心構えも紹介しています。

関節リウマチの患者さんやご家族が、生活で注意すべきことやリハビリ、ケアのポイントを知っていただき、日常生活を快適に過ごしていただくための一助になればと思います。





病院の図書室(医局秘書課)

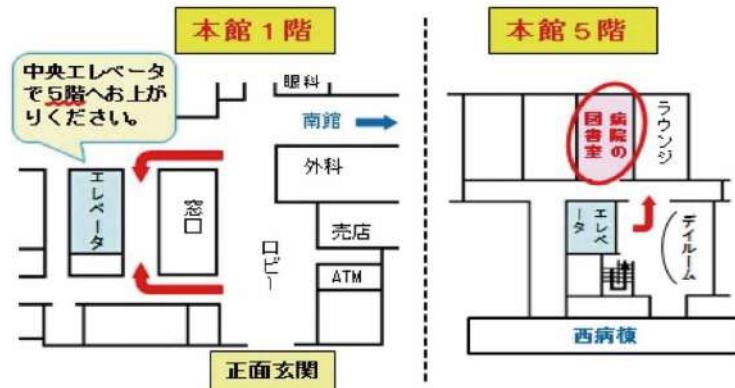
【部署の紹介】

「病院の図書室」は、患者さんがご自分の病気について知識を深めていただけるように、患者さん向け医学書を取り揃えています。また、一般図書も数多くありますので、入院中や、外来受診の際の待ち時間などにご利用いただけます。季節を感じていただけるように、デコレーションも工夫しています。ぜひ、お立ち寄りください。



【一日の業務紹介】

図書室内の登録・管理、患者さんや職員への本の貸し出し・返却手続き、ならびに、月に1度の図書室情報誌「病院の図書室通信」の発行を行っています。図書室の書籍のみならず、院内で購入した書籍の登録・管理も担っています。また、病棟のデイルームの本の入れ替えも行います。



- 開館時間 平日(月～金) 9:00～12:00
13:00～17:00
第3土曜のみ 9:00～12:00
- 休館日 土・日・祝日



佐世保中央病院 外来診療担当表 1

平成30年11月

科名	役職	氏名	火				水				木				金			
			午前	午後														
内 分泌	副院長	齋島 錠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	副部長	小林 荘	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	非常勤	荒木 智絵	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	非常勤	宇佐 俊郎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
内 脳神経内科	医長	安部 恵代	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	医員	大塚益美子	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	医員	和歌剛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	副院長	竹尾 剛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
リウマチ・膠原病センター	部長	中村 龍文	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	医員	檀木 幸孝	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	セントラル長	寺田 舜	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	顧問	荒牧 幸	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
糖尿病センター	医長	留島 大	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	医員	岩本 純子	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	セントラル長	江口 勝美	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	非常勤	邦弘 一成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
消化器・内視鏡センター	医員	若林 茂雄	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	理長	魚谷 茂雄	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	副院長	富永 雅也	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	副部長	木下 昇	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
眼科	医員	吉村 美裕子	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	副部長	高木 史直	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	非常勤	佐藤 航平	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	非常勤	竹島 和歌	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人工透析センター	医員	上条 将史	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	医員	大塚益美子	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	非常勤	和林 和歌	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	非常勤	山崎 拓也	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

佐世保中央病院 外来診療担当表2

平成30年11月

科名	役職	氏名	月		火		水		木		金	
			午前	午後								
インスターフェロン	副センター長	木下 長	○		○							
ペースメーカー	副診療部長	木崎 嘉久	○	○	○	○						
乳 腺	病院長	中尾功二郎	○	○	○	○						
ストーマ	部長	佐々木伸又	○	○	○	○						
禁 禁	部長	草場 隆史	○	○	○	○						
ステントグラフト	部長	菅村 洋治	○	○	○	○						
下肢 静脈 痢	部長	谷口真一郎	○	○	○	○						
心臓弁膜症外来	担当医	木崎 嘉久	○	○	○	○						
腹膜透析	長	上条 将史	○	○	○	○						
睡眠時無呼吸外来	長	近藤 英明	○	○	○	○						
認知症患療センター	長	井手 芳彦	○	○	○	○						
緩和医療	センター長	國崎 忠臣	○	○	○	○						
一般 健診	センターライフ管理部長	中尾 敏昭	○	○	○	○						
健診産婦人科	長	寺園 なつみ	○	○	○	○						
健康増進センター	長	川内奈津美	○	○	○	○						
	特別顧問	忠之 石丸	○	○	○	○						



HAKUJYUJIKAI

【受付時間】8:30～11:30 13:30～16:30 【診療時間】9:00～12:00 14:00～17:00
【予約専用番号】すべての診療科において時間帯予約をとつております。受診希望の方は、事前にご連絡いただき予約をお取りください。

☆《再診／紹介状のない方》

0800-7000-888 (コールセンター)

☆《紹介状のある方》

0120-33-8293 (地域医療連携センター)

・救急部は24時間体制です。
・医師の出張等により休診する場合がございます。

土曜日は、休日診療体制とさせていただいております。